

## 2つのコーチング行動 (Double Goal)

人間力

### 育成行動(育み育てる行動)

- ・心理学的な知識, 経験, スキル
- ・コミュニケーションの知識, 経験, スキル
- ・カウンセリングの知識, 経験, スキル
- ・教育的な知識, 経験, スキル
- ・感情コントロールの知識, 経験, スキル

競技力

### 指導行動(指示し導く行動)

- ・専門種目の知識, 経験, スキル
- ・トレーニングの知識, 経験, スキル
- ・スポーツ科学に関する知識
- ・問題解決型思考およびスキル

# トレーニング現象とは？

錯綜し合う複雑な諸要因を構造的に組み合わせながら、  
目標とするパフォーマンスに至る創造作業

目標達成まで限らない試行錯誤を繰り返す！

複雑性に対応できる知を創造して、効果的に  
パフォーマンスの向上（目標）を引き出す！

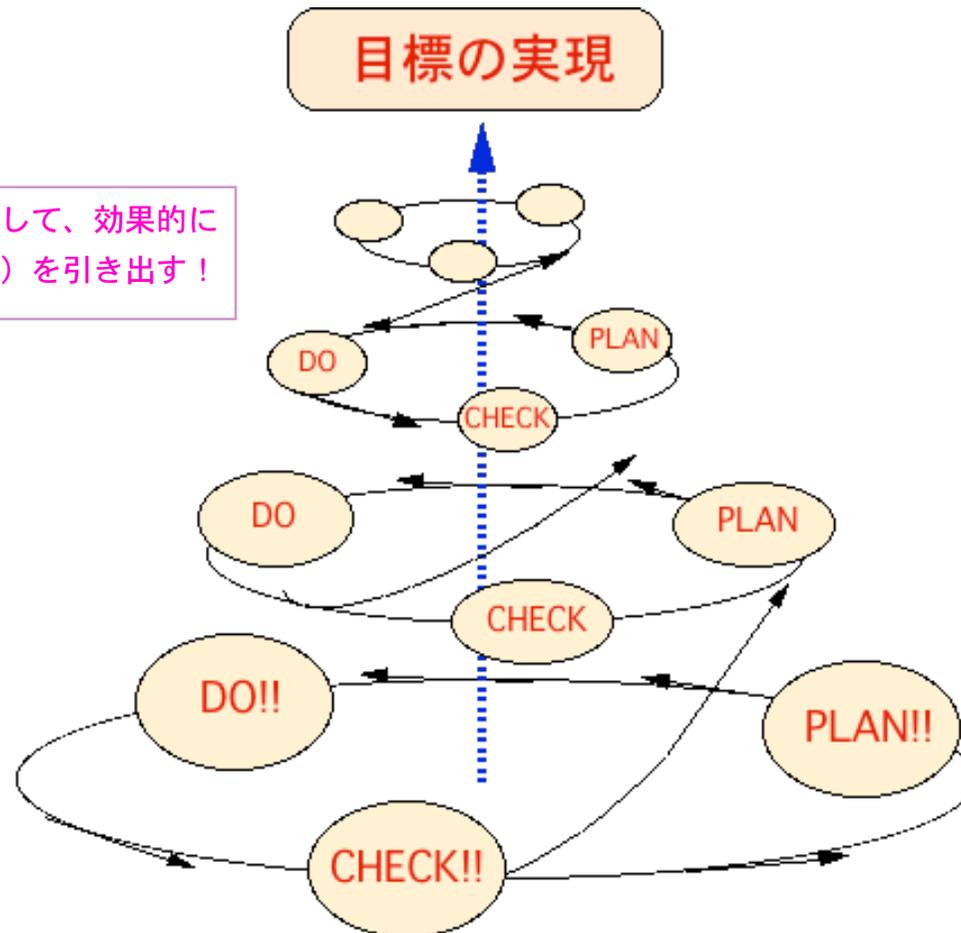




表1 スポーツトレーニング論の体系

- 
- ・スポーツパフォーマンス構造論  
(専門種目における戦略および戦術, 技術, 体力, メンタルな要素の抽出と構造化)
- 
- ・トレーニング目標論 (目標設定, 問題形成, 原因分析, 課題の構造化)
- 
- ・トレーニング手段および方法論
    - ・技術トレーニング
    - ・体カトレーニング
    - ・メンタルトレーニング
    - ⋮
    - 筋力・パワー
    - スタミナ
    - コーディネーション
    - ⋮
- 
- ・トレーニング計画論  
(ミクロ・メゾ・マクロ周期論, ピーキング論, コンディショニング論, 試合論)
- 
- ・トレーニング実践論 (スポーツ指導方法論)
- 
- ・トレーニング測定および評価診断論
-

全人的なコーチング行動 (Athlete First – Double Goal Coach)

指導行動 (指示し導く行動)

育成行動 (育み育てる行動)

事故防止・安全対策行動

マネジメント行動

国際性に対応できる行動

スポーツ指導者

正しく適切な倫理・哲学

## 筑波大学体育系

### 体育・スポーツ指導者の倫理に関する基本方針

われわれ筑波大学の体育・スポーツ指導者は、「精力善用・自他共栄」、「一世化育」の精神を重んじます。

体育およびスポーツのよりよい姿の実現に向けて、以下の基本方針のもとに指導を行い、学生と共に研鑽を積んでいきます。

#### 1 個人の尊厳と人権を尊重します。

- (1) 相互の信頼と尊重の関係を基本とした全人的な指導を行う。
- (2) 人権を尊重し、その侵害を許さない。
- (3) 問題や紛争を人権に配慮して解決する。

#### 2 暴力行為を根絶します。

- (1) 体育およびスポーツの指導において、身体的、精神的、性的な暴力行為を行わない。また、そのような行為を許さない。
- (2) 関連機関と連携し、関係当事者の心のケアと相談に努める。

#### 3 ハラスメントを防止します。

- (1) 体育およびスポーツの指導において、セクシャル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントなどを行わない。また、そのような行為を許さない。
- (2) 大学全体のハラスメント防止活動と連携する。

#### 4 ドーピングを防止し、薬物濫用を根絶します。

- (1) ドーピングを行わない。ドーピング防止教育を徹底する。
- (2) 薬物濫用を許さない。

#### 5 安全を確保し、事故防止を徹底します。

- (1) 体育およびスポーツにおいて、適正で合理的な指導を行う。
- (2) 生命や健康を守る安全な指導を徹底する。
- (3) 事故防止のための安全な環境の整備と改善を常に行う。

#### 6 規範を遵守し、倫理観の醸成に努め、積極的に行動します。

- (1) フェアプレーやスポーツパーソンシップを尊重し、スポーツ・ルールの理解を深めると共に、スポーツを指導する上で必要な社会規範や法令を遵守する。
- (2) 体育およびスポーツの指導現場における規範意識、法令遵守および倫理観の醸成に努める。
- (3) 教員や運動部活動などにおいて適正な指導と教育を行う。
- (4) 伝統文化とその価値を正しく継承発展させる。
- (5) 倫理宣言の実現のために、研修を行うとともに、常に改善や是正措置を講じる。
- (6) この倫理宣言の実現に向けて積極的に行動する。

#### 相談窓口の連絡先

##### 総合相談窓口（なんでも相談窓口）

スチューデントプラザ：029-853-8430  
春日エリア：029-856-1207

##### ハラスメント関連

ハラスメント相談員連絡先  
>> 教職員専用サイト >> 職場環境 >> ハラスメント

##### 関連規定

筑波大学 教育倫理綱領  
筑波大学 ハラスメント防止規定



「精力善用」とは、自身の鍛えた心身の力を最も効果的に価値あるように用いることであり、「自他共栄」とはその精力を用いることで、自身のみならず、他者や社会をも発展させるようにすることができる、ということ。

「一世化育」とは、一人の教育者や指導者の教えは、百世の後まで影響を及ぼすという意味。

いずれも嘉納治五郎先生のことばである。



## 筑波大学体育系

### 体育・スポーツ指導者の倫理宣言

われわれ筑波大学の体育・スポーツ指導者は、  
体育およびスポーツのよりよい姿の実現に向け、  
以下の宣言に照らして、学生と共に研鑽を積んでいきます。

- 1 個人の尊厳と人権を尊重します。
- 2 暴力行為を根絶します。
- 3 ハラスメントを防止します。
- 4 ドーピングを防止し、薬物濫用を根絶します。
- 5 安全を確保し、事故防止を徹底します。
- 6 規範を遵守し、倫理観の醸成に努め、積極的に行動します。

# 正しく適切な倫理・哲学

## 筑波大学体育系・体育・スポーツ指導者の倫理に関する基本方針

### 個人の尊厳と人権を尊重する

1. 相互の信頼と尊重の関係を基本とした全人的な指導を行う。
2. 人権を尊重し、その侵害を許さない。
3. 問題や紛争を人権に配慮して解決する。

### 暴力行為を根絶する

1. 体育及びスポーツの指導において、身体的、精神的、性的な暴力を行わない。また、そのような行為を許さない。
2. 関連機関と連携し、関係当事者の心のケアと相談に努める。

### ハラスメントを防止する

1. 体育及びスポーツの指導において、セクシャル・ハラスメントなどを行わない。また、そのような行為を許さない。
2. 大学全体のハラスメント防止活動と連携する。

### ドーピングを防止し、薬物乱用を根絶する

1. ドーピングを行わない。ドーピング防止教育を徹底する。
2. 薬物乱用を許さない。

### 安全を確保し、事故防止を徹底する

1. 体育およびスポーツにおいて、適正で合理的な指導を行う。
2. 生命や健康を守る安全な指導を徹底する。
3. 事故防止のための安全な環境の整備と改善を常に行う。

### 規範を遵守し、倫理観の醸成に努める

1. フェアプレーやスポーツパーソンシップを尊重し、スポーツルールの理解を深めると共に、スポーツを指導する上で必要な社会規範や法令を遵守する。
2. 体育学およびスポーツの指導現場における規範意識、法令遵守および倫理観の醸成に努める。
3. 授業や運動部活動などにおいて適正な指導と教育を行う。
4. スポーツ文化とその価値を正しく継承発展させる。
5. 倫理宣言実現のために、研修を行うとともに、常に改善や是正措置を講じる。
6. この倫理宣言の実現に向けて積極的に行動する。

体罰(暴力)をスポーツ界から根絶し、  
新時代に相応しいスポーツ指導法を  
構築・普及させよう！

新しい人材教育法, スポーツを  
取り巻く地域社会の組織やシステム  
の改革, 国民の意識改革, スポーツ  
界そのものの意識・組織改革創造に  
チャレンジし, よりよいスポーツ界の  
未来を 創造しよう！！

IMAGIN THE FUTURE

